

# ほんわ館だより



第53号

平成29年2月発行  
中山町立図書館 ほんわ館  
中山町大字長崎8038-9  
TEL:023-662-6688

開館時間

10:00~19:00

2月の休館日  
6・13・20・27日



## 江戸しくさって?



まもなく大津文庫が創設されて1年が経ちます。  
大津文庫には、江戸時代の庶民の生活についての本が数多くあるのをご存じでしょうか。  
平和な毎日が長く続いた江戸には、町で暮らす人々が共に生きていくための智恵がありました。思いやりや心づかいにあふれた「江戸しくさ」は、江戸っ子が身につけていたマナーです。当たり前だったことが忘れられている今、江戸しくさから多くのことを学べるのではないのでしょうか。

### 例えば

- ★行き先は聞かぬ…プライバシーを詮索してはいけない。  
そっとしておくのが大人の対応だ。
- ★肩引き・蟹歩き…路地裏の道では、互いに肩を引いてぶつからないようにすり抜ける。
- ★こぶし腰浮かせ…少しでも詰めて多くの人が座れるようにする。  
譲り合いの精神が大事。

参考文献:『図説 暮らしとときたりが見えてくる江戸しくさ』  
越川禮子/著、青春出版社 【385/ス】

裏面のおすすめコーナーは

「いざ! お江戸・ワンダーランド」です。お楽しみに!!

## 開催予告

### 図書館講座

「野菜づくりのコツと裏ワザ」

日時:3月5日(日) 14時~

場所:ほんわ館

<詳しくはカウンターまで>



## 第22走者

## 愛読書リレー

今月のランナーは中山町振興公社  
代表取締役社長 西村 雅之さんです!

### 『闇の穴』

藤沢 周平 / 著 新潮社

私が藤沢作品に触れたきっかけは映画「たそがれ清兵衛」でした。  
映画好きな私はその後小説を読み、すっかり藤沢ファンになりました。

「隠し剣 鬼の爪」「蝉しぐれ」「武士の一分」…藤沢作品は数多く映画化されています。この短編集の中の「小川の辺」も2011年に映画化。  
著者の生まれ故郷である庄内をモデルにした「海坂藩」物語の一つ。主演東山紀之ほか吉村県知事や当時の市川山形市長等がエキストラで出演。町内岡の「柏倉九左衛門家」もロケ地になる等、話題になった作品です。  
本書は江戸時代を舞台に庶民や下級武士の哀歓を描いた時代小説が短編7作収められ、つい一気に読み終わるほどの面白さです。

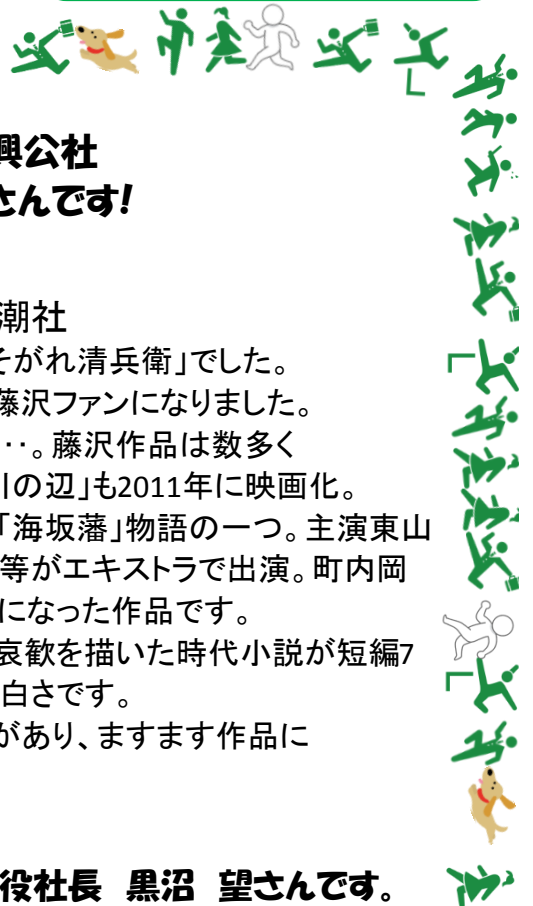
映画とその原作小説、それぞれ違った楽しみがあり、ますます作品に引き込まれますよ。

♪ありがとうございました!!

次号のランナーは黒沼畜産株式会社 代表取締役社長 黒沼 望さんです。



『闇の穴』  
藤沢 周平 / 著  
新潮社 【913.6/7】



今月の  
おすすめ  
コーナー

# いざ! 「お江戸・ワンダーランド」



時代劇で馴染みのある方も多いと思いますが、江戸時代の庶民の暮らしぶりは興味深いものがあります。九尺二寸の裏長屋、料理茶屋に屋台、岡っ引きや火消し、、、粋な江戸しぐさや見事なりサイクルシステムも気になりますね。今月は、為政者やヒーローではなく市井の人々にスポットをあてて、江戸時代の（花のお江戸を中心に）庶民の息遣いが感じられるような小説から文化・オモシロ雑学に至るまで、様々な角度から「お江戸・ワンダーランド」にご案内致します。



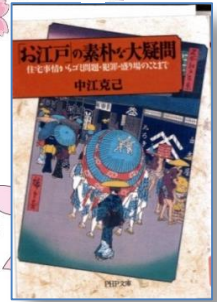
『お江戸でござる』  
杉浦日向子/監修  
新潮社  
【O382/オ】



『狸穴 あいあい坂』  
諸田玲子/著  
集英社  
【913.6/モ】



『謎解き 広重「江戸百」』  
原信田 実/著  
集英社  
【O213/ナ】



『お江戸の素朴な大疑問』  
中江克己/著  
PHP 研究所  
【O213/ナ】



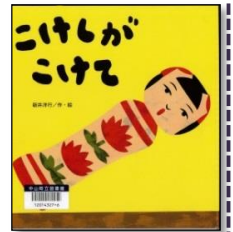
『江戸時代新聞』  
大石 学/編  
小学館  
【O210/エ】

※他にも多数  
ご用意しています

## 新しく入った本



『スノードームの世界』  
ものづくりクラブ/著 ほるぷ出版 【759/ス】  
ようこそ! スノードームの世界へ  
スノードームの魅力と作り方をお伝えます。  
楽しいスノードームの世界を体験してください。



『こけしがこけて』  
新井 洋行/作・絵  
すずき出版 【E/ア】  
(よみかかせコーナー)

こけしがこけたら...どうなった!?  
こけしのほかにも、あかべこやでんでんだいこなど、  
むかしのおもちゃがたくさんでできます。



『I Love You の訳し方』  
望月 竜馬/著 雷鳥社 【902.0/モ】  
<思い出さないでほしいのです。  
思い出されるためには、忘れられなければならないのが、いやなのです>  
寺山修二『思い出さないで』より

『ほげちゃんといぬのペロ』  
やぎ たみこ/作 偕成社 【E/ヤ】



『ボブ・ディラン マイ・バック・ページズ』  
河出書房新社 【767.8/ホ】  
彼の言葉は"文学"であるか?  
ボブ・ディランの歌は絶えず表現とは何か  
と問いかける



くまのぬいぐるみのほげちゃんは、ゆうちゃんのおきにいい。いつもいっしょにあそんでいます。  
あるひ、ゆうちゃんのおうちでこいぬをあずかることになりました。ほげちゃん  
はなかよくできるでしょうか?



ここに掲載されている本は一部です